

# 「第5回産業勉強会」 実施概要・ご案内

- 開催日 : 9月25日 (火)
- 場所 : 青山学院大学青山キャンパス 某教室 (東京メトロ表参道駅 徒歩5分) (\*教室は確定次第ご連絡いたします)
- 時間 : 18:30~ ご来場可  
19:00~20:30 産業勉強会  
20:30~20:50 OB・OGご紹介など
- 参加可能人数 : 30名 (目安) \*先着順でお受けしますので、参加希望者が多い場合は調整させていただくこと予めご容赦下さい。
- 参加費 : OB1000円 / 現役300円/人 「責任ある参加と講演という規律を重視しすべて有償」を原則とします。
- 講演者 : 中谷 ゆりこ氏  
(第1期 卒業後、ソニー(株)で創業者の薫陶を受けて経営戦略、また広報に携わる。2015年に奈良県生駒市長選挙に自民党擁立で出馬。  
海豪 うるる (かごううる) 名では、料理研究家、地方創生クリエイターとして活動中。)
- 講演テーマ : 『人生100年時代の多事争論』  
ビジネス・文化・政治という、中谷さんが活躍する3つの領域からの知見で、人生100年時代を迎える近未来の多事について語っていただきます。
- 事務局 : OB ー 青木 (第11期) 江幡 (第12期)
- ご連絡先 : 勉強会の出席希望者、講演希望者はこちらまでメール下さい。  
OB参加者用窓口 青木 : [aoki0417@gmail.com](mailto:aoki0417@gmail.com) [TEL:090-4167-3186](tel:090-4167-3186)  
男子現役参加者用窓口 江幡 : [shigeyoshi.eba@hotmail.co.jp](mailto:shigeyoshi.eba@hotmail.co.jp) [TEL:080-3207-6675](tel:080-3207-6675)

注) 奇数月に開催 (年6回) 第3回以降、事務局よりOB/OGの方に直接オファーさせて頂く場合と、自薦・他薦で決めさせて頂く場合がございますが、できる限り、産業に偏りが無いよう配慮して講演者をご選定させていただきます。

## 【中谷さんプロフィール詳細】



<https://www.ururu-ururu.com/>



海豪 うるる

光大使」、「特定非営利活動法人 デザインアソシエーション理事」。

1967年生まれ。青山学院大学卒。15年以上に渡り各種の家庭料理を学ぶ。食と共に、ヴァイオリン、陶芸、茶道、フラワーアレンジメントなどの多彩な趣味を生かし、“五感で味わう彩食レシピ”を提案。食と生活を楽しむ「彩食倶楽部」を主宰。“美味しいって何だろう”と思ったところから料理の道へ。単に舌による味わいだけではない、この不思議な感覚の探求を続けている。また、食は年齢、性別、国籍などを問わず、誰にも等しく必要で極めて身近なものである。そんな食を万国共通の言語のようにとらえて、食を通して日本だけでなく世界各国の人とつながったり、その人々の考え方に迫ったり、時には教育や政治、科学、音楽、映画など様々な分野の間をつなげたりしながら、“美味しい”だけでなく“楽しい”という気持ちを生み出す活動を目指している。郷里の奈良県からの依頼で「奈良県観光産業活性化推進会議」委員等も務め、現在は「奈良市観

\*HPより引用

## 【講演内容『人生100年時代の多事争論』 詳細】

働き方改革、AI、地方創生、少子高齢化等の時代のキーワードは、実は全て地つづきであり、発展や進化を議論するには、多視点からの考察と縦割りではない横軸での視点も必要となります。

「職住近接が良いと思って、ローン組んで世田谷に1億円の土地付戸建を購入したけど、全日、自宅テレワークになったんだよね…」(外資系IT企業社員)、

「今、俺は賢い、忙しいなんて思ってやっている仕事はほぼなくなるよ。どうやって遊ぶかのほうが難しくなる」(有名起業家)

「ドバイの高級ホテルで食べた5000円のティラミスと、日本のコンビニの130円のティラミス、どちらがうまいかと言われたらウ〜ンなんだけど、未来を考えるとドバイかなって…」(企業経営者)

近頃、中谷さんが耳にした発言の一部との事です。こうした発言の背景や根拠となる日本の産業、地方創生、働き方、人生計画、幸福感等の変化や進化について、中谷さんが身を置くビジネス・文化・政治という3つのフィールドから、いま現場で起きていることを語っていただきます。

地方政治と現場の民力が一体となって変貌し、青山学院が考え取り組む地方創生を実践学問として捉え、ステークホルダーに貢献することも本公演の目的の一つです。是非ご参加ご検討ください。